



### 「えっ、どないしょ・・・」～子どもの心の「ゆらぎ」を受け止める～

暑い夏が終わって、ようやく秋が始まったような10月でしたが、この時期になると、ある日の保育の光景を思い出します。

それは秋の日の、年長組さんのあるクラスでの出来事でした。偶然見つけた鳥の羽根から子ども達の興味と思いが深まり、クラスで鳥を飼ってみたいという事になったのですが、「会話」の時間の中で、どんな鳥が良いか、どうやって鳥を飼うのかなど、グループごとに話し合いが始まりました。色々な意見が出て、なかなかまとまらず、とうとう会話の時間はなんと一時間以上にも及び、それこそ真剣な話し合いが展開されたのです。

こんな鳥が良い、あんな鳥はだめ等、多数派の意見と少数派の意見がぶつかりあって、少数派の意見を説得してなんとか話し合いをまとめようとする子どもも出てきて、あれほど真剣に、長時間話し合う子ども達を目の当たりに見て、私も大きく心を動かされました。

あの時、子ども達は初めて、予期していなかった「考えや意見が違う人がいる」という得難い経験をしたのではないかと思います。いつも仲良く遊んでいても、自分とは違う考え方や意見をもった子がいるんだな、という事を生まれて初めて知ったのではないかと思います。言い換えると、「自分とは違うあなた」「異なる思いをもった人」に出逢ったのです。

こんな時、人は自然と「どうしよう」と迷います。「えっ」と思います。次にどう対応したらよいか、瞬間、迷います。これを「心がゆらく」瞬間と言いますが、実は、こんな小さな心の「ゆらぎ」が子どもにはとても良い脳への刺激となり、その経験が積み重なって、考えや思いが組み替えられて、新しい学びになっていくのです。

こんな心が揺らいでいる瞬間は、傍から見ていると、子どもの表情が曇ったり、こわばったり、場合によっては、怒りだしたり、目に涙を溜めるような事もあります。

しかし、そんな予想もしていなかった事に「えっ、どないしょ」と迷い、次の対応や解決方法を考えたりする経験を少しずつ、少しずつ積み重ねていくと、それまでの固まっていた自分の思いや考えがだんだんと解きほぐされて、やがて、自分なりの落としどころ、「そんなことも、あるんやな」「あの子の言ってることもいいな」「最初はびっくりしたけど、それも面白そう」という気持ちが生まれてくるのです。小さな心のゆらぎの経験が、やがて自信へとつながっていく、そんな瞬間が保育の中では山ほどあります。

子どもが迷わない様に、失敗しない様に、けんかしない様に、子どもが歩くところ、出逢うものが一定安全であることは必要ですが、一切小さなでこぼこや障害をすべて取り除いてしまうと、どうなるでしょうか。身の回りが無菌でクリーンなものばかりだと、どうなるでしょうか。

「えっ、これなんやろう?」「えっ、これってどうしたらええの?」「こんなものもあるんや」と気づき、予想もしていない事、予期していなかった事に出逢う事で、心が一瞬ゆらいで、何かあたらしいものを掴んでいくプロセスを全部子どもの周りから消し去ってしまったら、どうなるでしょうか。そこに、心の成長はあるでしょうか。

大切なのは、子どもの心にゆらぎが生じ、不安なっても、その気持ちを周りがしっかり受け止めていく事です。「ちょっとびっくりしたねえ」「知らなかったねえ、でも大丈夫だよ」「そんなこともあるんだよ」と優しく、穏やかに受け止めたいのです。ゆらいでいる時こそ、子どもをしっかりハグしてあげてほしいのです。

「ゆらぎ」や迷い、小さな失敗を、幼児期から日々の遊びや生活の中でたくさん経験させること、そうした経験の中で、やがて子どもは周りを「慮る(おもんばかる)」気持ちが持てるようになり、長じてそれが、「自分自身を幸せにできる力」にもなっていくのだと思います。そういう力をどの子も持っているのです。

最初の年長組さんでのエピソードの続きです。そのクラスでは、真剣な話し合いが何度かあり、やがてクラスでインコを飼ってみようという結論となりました。子ども達は、それこそ大切に、大切にみんなでインコを可愛がり、その楽しい幸せな思い出を胸に、卒園したのでした・・・。



## 行事予定



8日(金) 年長組 ティキャン

年少・年中組園児はお休みです。

12日(火) 年少組 保育参観

14日(木) 年中組 保育参観

15日(金) 年長組 保育参観

時間等、詳細は『れんらくアプリ』→幼稚園からのお知らせ(10/1掲載分)をご確認ください。



## お知らせ



### ☆お願い

- ・ご家庭で不要になりましたタオルを各クラスに寄付いただくと幸いです。保育室内の清掃や造形活動等の際に使わせていただきます。
- ・年間通して水筒を持参しておりますが、最近は暑さもやわらぎ、水筒のお茶を飲む量も減ってきました。秋から冬にかけて水筒を持参する際には、お茶の量を調整して持たせてあげてください。
- ・れんらくアプリでもお知らせしましたが、松原第二中学校と第五中学校の中学生がSDGsの学習の一環として取り組んでいる「子ども服の回収プロジェクト」に木の実幼稚園も協力することになりました。各学年の保育参観日に回収ボックスを設置いたしますので、保護者の皆様のご協力をお願い致します。  
(詳細は、『れんらくアプリ』→幼稚園からのお知らせ(10/28掲載分)をご確認ください。)

### ☆私服のジャンパー着用について

11月以降、次第に寒くなってきますが、登園・降園時の気温に合わせて、バス停や幼稚園門(各自送迎時)まで私服のジャンパーの着用が可能となっております。ただし、バス内、保育室内の暖房も完備されていることから、園では着用しませんので、バス停もしくは門で保護者の方がお持ち帰りください。

### ☆音楽発表会について

年間行事予定でもお知らせしておりましたが、今年度の音楽発表会(12/14・土)について、改めて概要をお知らせ致します。

12月14日(土) 場所: 松原市文化会館

・午前の部→Aグループ 【集合】 8:50 【開催時間】 9:30~12:00 (予定)

・午後の部→Bグループ 【集合】 13:00 【開催時間】 13:30~16:00 (予定)

※参加者の人数制限は行いませんが、客席数の関係上、指定席としては園児1名につき2席のみとなります。3名以上で来場される場合は、どなたかは客席後方の自由席または立ち見になりますことを予めご了承ください。(ご

兄弟が低年齢の場合は、保護者の膝上で観覧いただくことは可能です。）